

宮城県内の浄化槽整備状況について

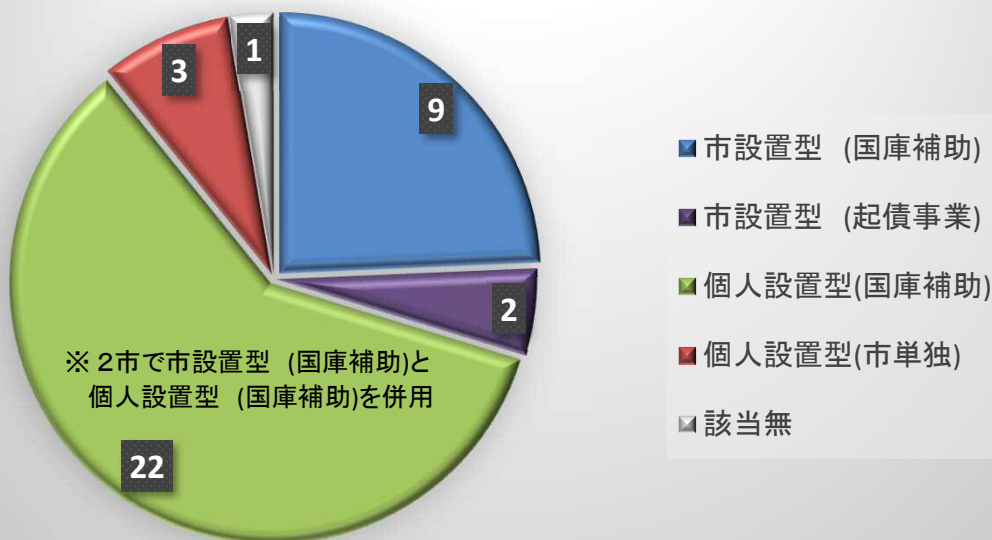
合併処理浄化槽の整備手法検討の参考資料とするため、県内の35市町村を対象に浄化槽整備状況についてのアンケート調査を実施した。各自治体の浄化槽の整備手法など、主な調査結果を以下に示す。

1 県内自治体の浄化槽整備手法

区分	合併処理浄化槽の整備手法	自治体数	
市設置型(国庫補助)	国庫補助(循環型社会形成推進交付金)により、市で浄化槽を設置、管理	9	11
市設置型(起債事業)	起債事業(個別排水処理施設整備事業)により、市で浄化槽を設置、管理	2	
個人設置型(国庫補助)	国庫補助(循環型社会形成推進交付金)により、個人設置の浄化槽に補助	22	25
個人設置型(単独補助)	自治体単独費で、個人設置の浄化槽に補助	3	
該当無	合併処理浄化槽の市設置、個人設置への補助を行っていない	1	1

※ 2市(石巻市と栗原市)で市設置型(国庫補助)と個人設置型(国庫補助)を併用

浄化槽整備手法 (単位:市町村数)



○各区分の実施市町村

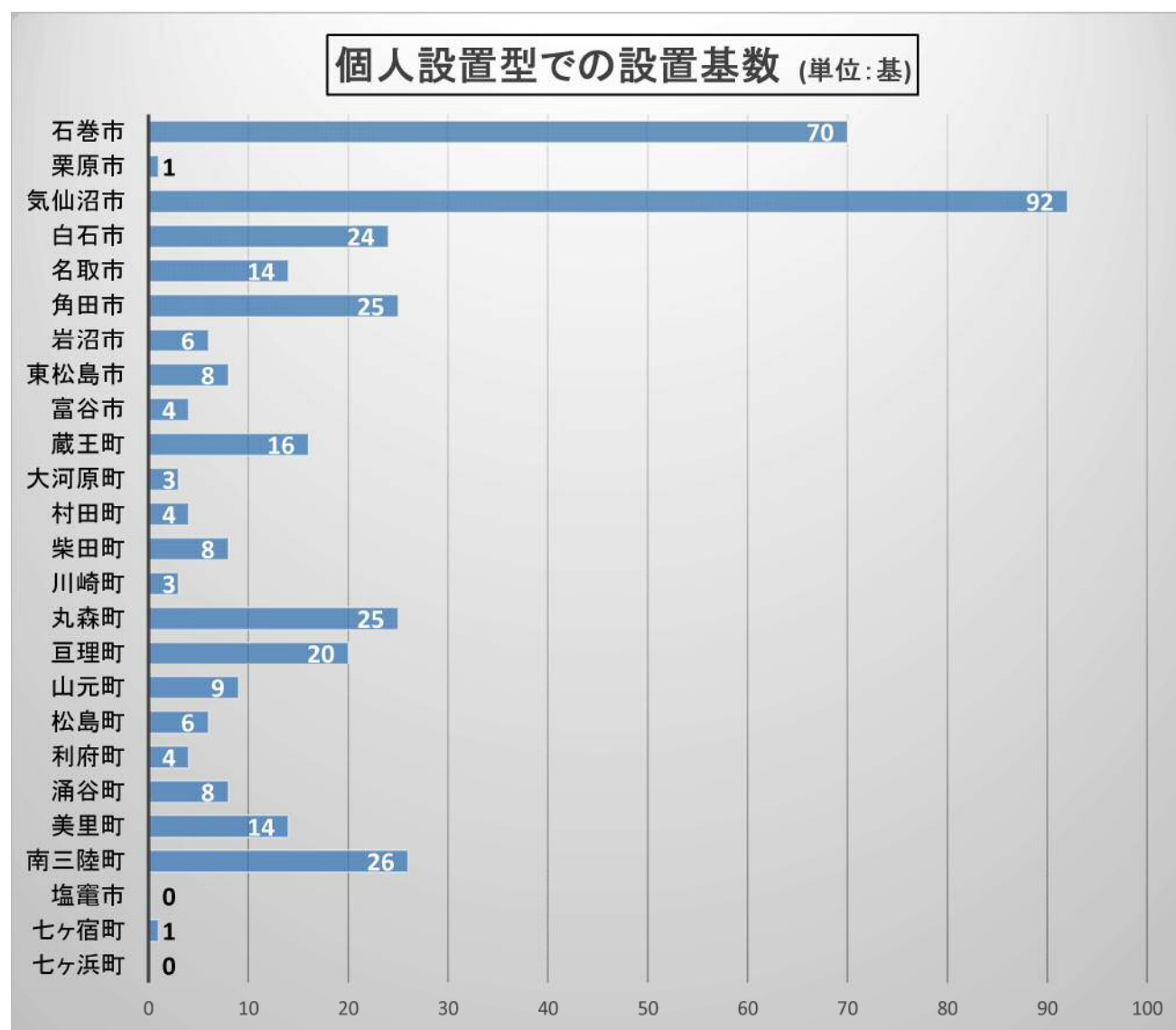
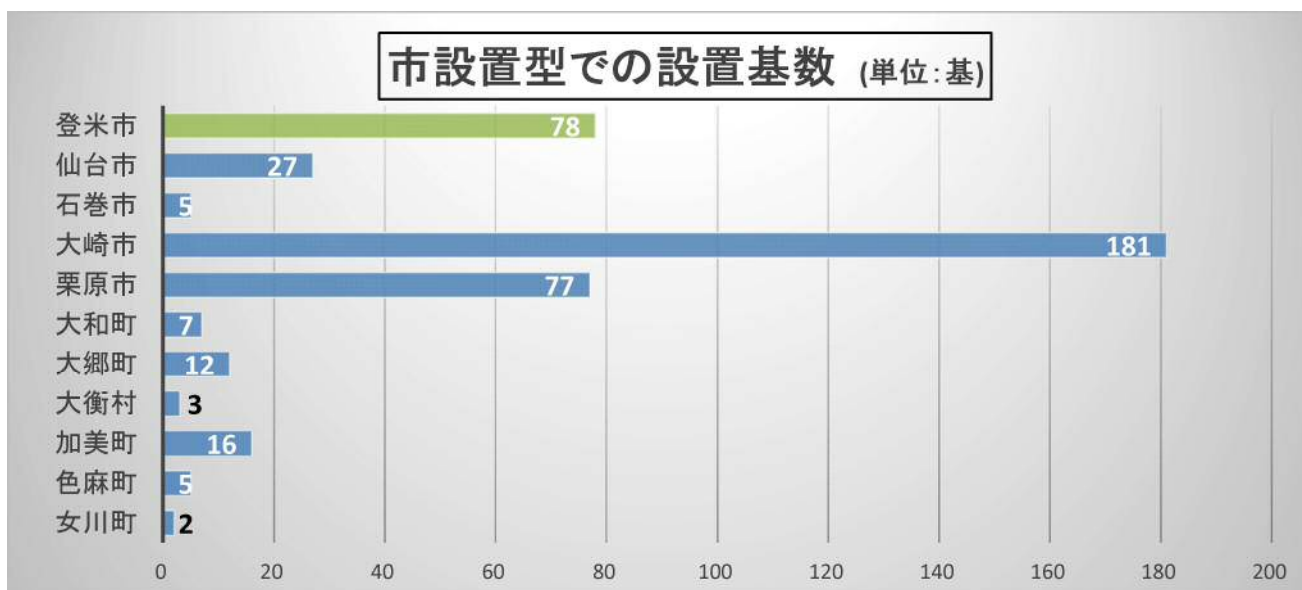
市設置型(国庫補助)	9	登米市	仙台市	石巻市	大崎市	栗原市	大和町	大郷町	大衡村	加美町		
市設置型(起債事業)	2	色麻町	女川町									
個人設置型(国庫補助)	22	石巻市	栗原市	気仙沼市	白石市	名取市	角田市	岩沼市	東松島市	富谷市	蔵王町	大河原町
個人設置型(単独補助)	3	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	亘理町	山元町	松島町	利府町	涌谷町	美里町	南三陸町
該当無	1	塩竈市	七ヶ宿町	七ヶ浜町								
		多賀城市	⇒ (ほぼ全域が公共下水道処理区域)									

○市設置型と個人設置型を併用で実施している2市の実施方法

石巻市	公共下水道事業や農業集落事業の対象区域外を個人設置型で実施。 ただし、旧町時代に市設置型で実施していた地域(北上・雄勝・牡鹿)は市設置型で実施。
栗原市	公共下水道事業や農業集落事業の対象区域外を市設置型で実施。 公共下水道全体計画区域内で当分の間(概ね5~7年以上)整備予定がない区域は個人設置型で実施。
石巻市は個人設置が主、栗原市は市町村設置型が主となっている。	

2 市設置型、個人設置型での令和4年度 設置基数

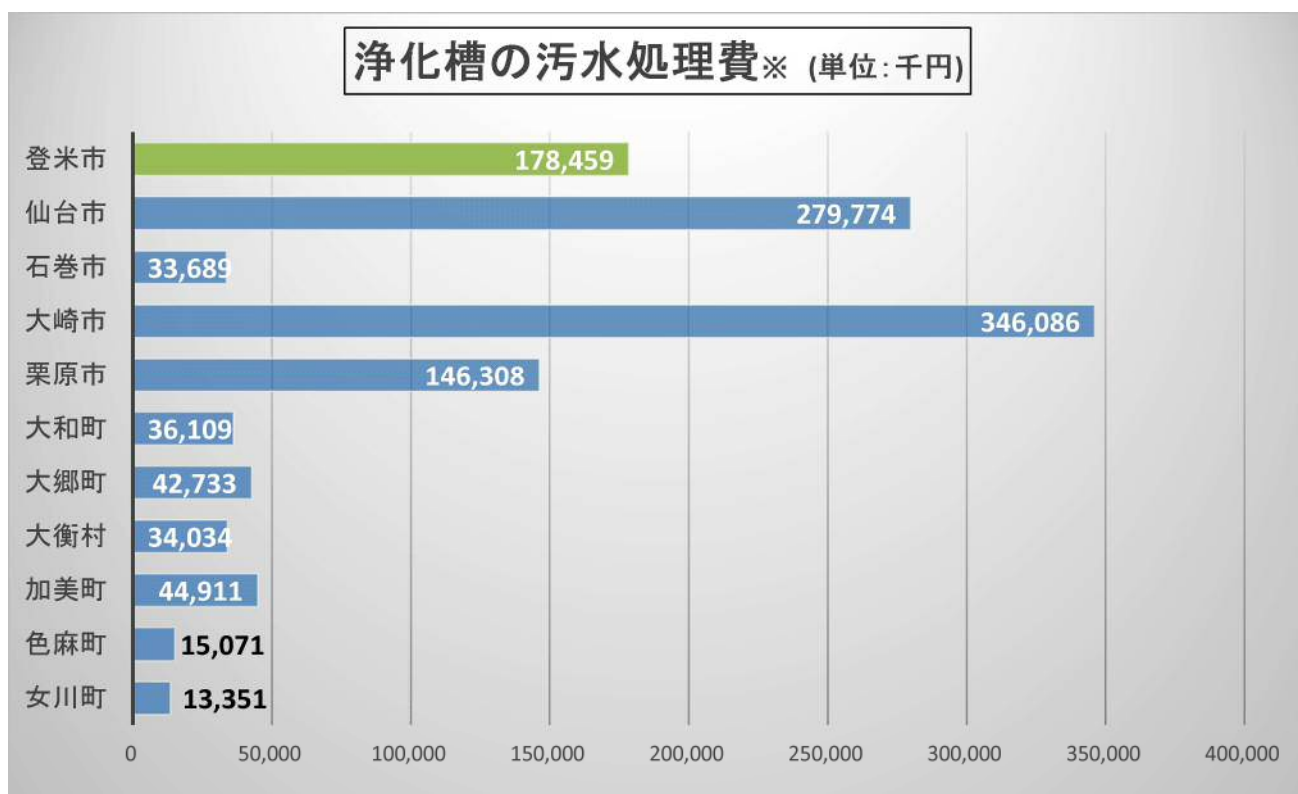
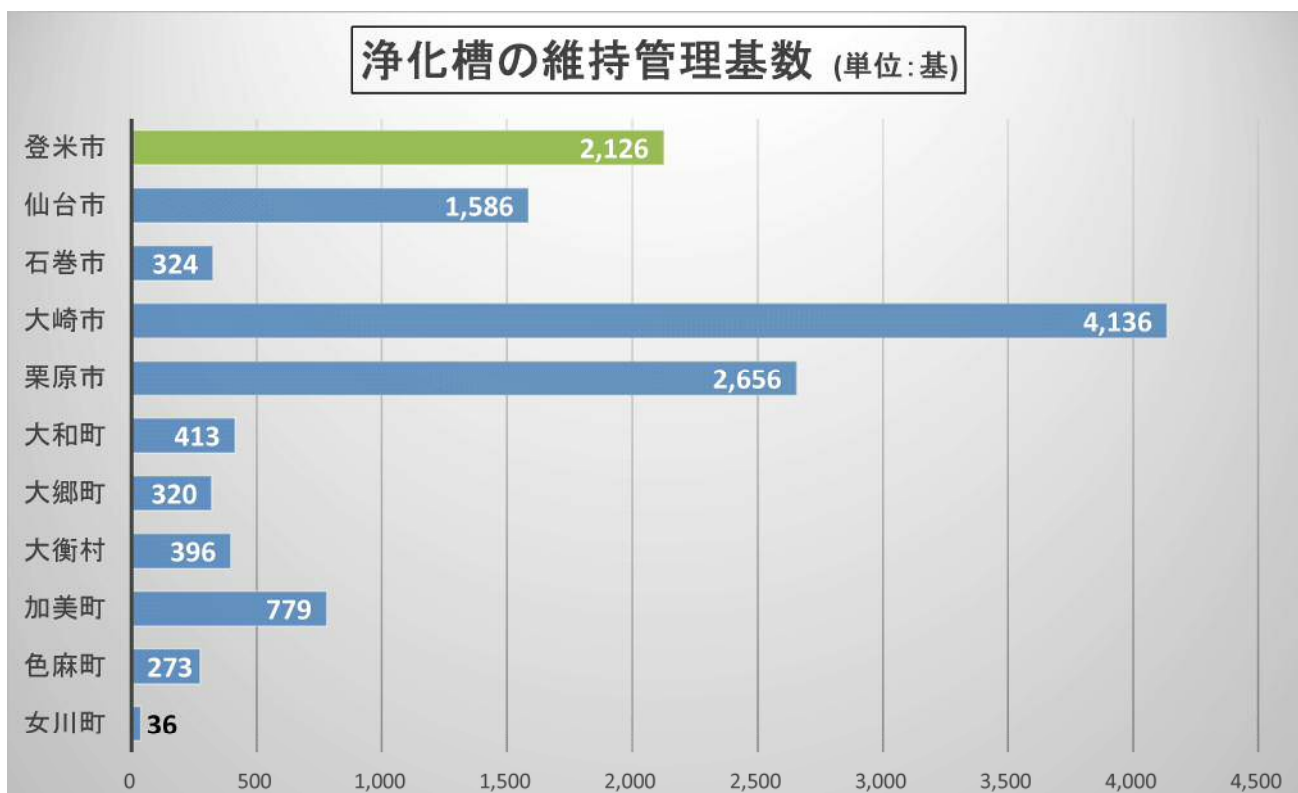
令和4年度の設置基数について調査した結果、市設置型で最も整備基数が多かったのは、大崎市の181基。個人設置型で最も多かったのは、気仙沼市の92基であった。詳細については、下図のとおり。



※ 自治体の補助を受けずに個人が設置した浄化槽は基数に含まれていない。

3 令和4年度の市設置型の維持管理基数と汚水処理費

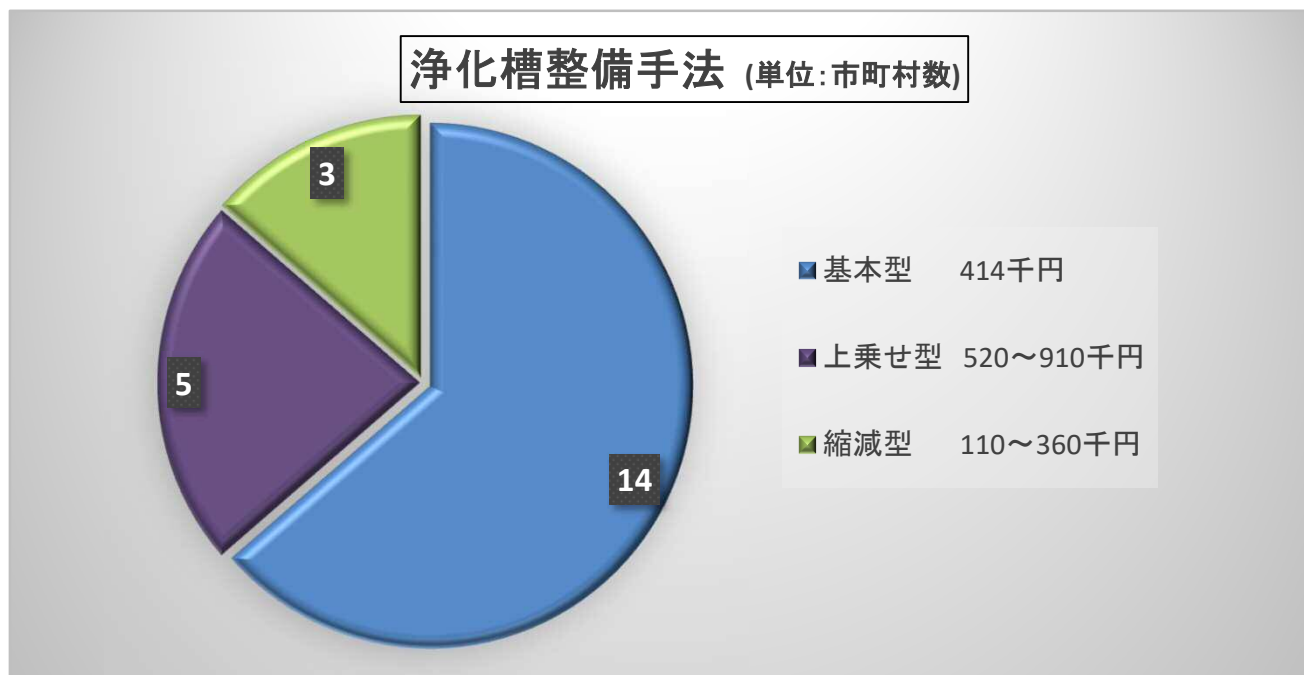
市設置型の自治体の令和4年度末時点の維持管理基数と令和4年度の汚水処理費について調査した結果、最も維持管理基数が多かったのは大崎市の4,136基で、汚水処理経費は346,086千円。登米市は県内で3番目に多い管理基数、汚水処理費となっている。詳細については、下図のとおり。



※ 本図の汚水処理費は、維持管理費や資本費、職員人件費など経費の総額から、基準内操出金相当額等を控除した費用(本来、使用料で賄うべき経費)

4 個人設置型(国庫補助)での補助金

国庫補助を活用し浄化槽整備に補助金を交付している県内22市町の補助金額等を調査した結果、
 国の補助基本額どおりの運用をしている自治体 **(基本型)**が、**石巻市など14市町**、
 国の補助基本額に市単独費で上乗せ補助を行っている自治体 **(上乗せ型)**が、**名取市など5市町**、
 国の補助基本額未満の補助金額を上限としている自治体 **(縮減型)**が、**気仙沼市など3市**。



○基本的な補助金額 (コンパクト型浄化槽(7人槽)の場合)

・補助基本額 **414,000円** 財源 { 国(交付金) : $414,000円 \times 1/3 = 138,000円$
 市(一般財源) : $414,000円 \times 2/3 = 276,000円$

○各自治体の補助金額と財源 (コンパクト型浄化槽(7人槽)の場合)

(単位:円)

区分	事業主体	補助金	財源内訳		国制度への上乗分
			国費	一般財源	
基本型	石巻市 角田市 岩沼市 蔵王町 大河原町 村田町 柴田町 川崎町 山元町 松島町 涌谷町 美里町 南三陸町	414,000	138,000	276,000	-
	※1東松島市	414,000	130,000	284,000	-
上乗せ型	名取市	910,000	138,000	772,000	496,000
	利府町	760,000		622,000	346,000
	富谷市	712,000		574,000	298,000
	亘理町	545,000		407,000	131,000
	丸森町	520,000		382,000	106,000
※2 縮減 市	栗原市	360,000	120,000	240,000	
	白石市	282,000	94,000	188,000	
	気仙沼市	111,000	37,000	74,000	

※1 国費充当額は138,000円であるが8,000円を切捨て、その分を一般財源で補っている。

※2 補助金額を下げ、市の支出を抑制している。